

あご 渡り腮構法の 住宅のつくり方

木の構造システムと設計方法

執筆 丹呉明恭(丹呉明恭建築設計事務所)

山辺豊彦(山辺構造設計事務所)

判型 A5, 頁数 274 頁(カラー 42 頁)

定価 4,410 円 , 本体価格 4,200 円

◎本書は、筆者と大工により15年間の蓄積を経て辿り着いた、木造軸組住宅の最適な構法である「渡り腮構法」による住宅のつくり方を解説する。木造住宅においても「構造システム」をつくる重要性と、その技術的解説を行い、実大試験により蓄積されたデータから、耐震性能までを検証する。自然に還る素材を使用し地球環境へも配慮された構法として、法改正による混迷と、現代木造住宅の混沌とした状況に一つの明確な解答を出した木造構法の決定版を紹介する。



||目次構成||

第 章 木の構造システム論 基本編

1. 木で住宅をつくる基本姿勢
 2. 木造住宅を構造システムとして考える
 3. 構造システムの検証方法
 4. 荷重の種類と木材に生じる応力
 5. 構造システムとその要素
- 対談1 構造システム論はどのようにつられて来たのか

第 章 木の構造システム論 応用編

1. 渡り腮構法はどのような構造システムなのか
 2. 渡り腮構法の住宅の計画
 3. 渡り腮構法を選択する理由とは何か
- 対談2 渡り腮構法は構造表現主義

第 章 木の構造システムの耐震性能の検証

1. 検証方法の具体的な方針
2. モデル住宅の概要
3. 立体架構・静的弾性解析による検証

4. 弾塑性・時刻歴応答解析による検証
 5. 限界耐力計算による検証
- 対談3 木構造の性能設計

第 章 木の構造システムの詳細

1. 各要素のつくり方
 2. 基礎のつくり方
- 対談4 壁倍率に躰くな

第 章 木の構造システム論の展開

1. 実験住宅の引張試験
 2. 解析結果と建築基準法
- 対談5 木構造と建築基準法との関係

第 章 木の構造システム論 資料編

- 梁断面リスト
- 耐力壁実験リスト
- 接合部実験リスト
- 地中梁の配筋・耐圧版の配筋リスト

お申込みFAX番号 : 03-3222-5957 本用紙によるご注文の場合は送料無料で致します

ふりがな
氏名 : _____

住所 (送付先) : 会社・自宅 (一方を丸で囲む)
〒 _____

ふりがな
社名 : _____

所属 : _____

請求書宛名 : _____

電話番号 : _____

注文冊数 : _____

FAX 番号 : _____

備考 (請求書で特にご指定のある場合など) : _____

Email : _____